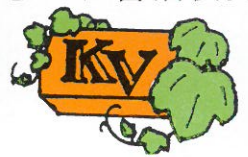




# 柏ビレジ・ニュース



1999年10月9日

## 商店街の今後を考える

去る九月四日(土)に、自治会役員会の場に、東急ストアの齊木支店長が御出席下さり、今後の商店街の有り方について話し合いを持ちました。

- 鮮魚類の充実
- 地元生産野菜の販売
- 商店街全体の活性化
- カード利用の宣伝に依る消費者の拡張

○ 東急ストア撤退の話の真偽。  
など活発な意見が出され、こちらの意見、希望を持ち帰っていただきました。

## 商店街の活性化その後

副会長 笹本 進

これまでビレジニュース等を通じて、東急ストアを核とするビレジ商店街を活性化することが我々の財産を守り、高齢化するビレジ住民の利便性確保につながると訴えてまいりました。過日の新聞折込広告によれば、ビレジの中古住宅が三〇〇万円を割る価格で売

り出されました。いかに不況とはいえ、我々の持つ最大の財産、「不動産」はついにここまで下落してきております。柏ビレジは現在このような価格でしか評価されなくなってきたのです。もし、ビレジ内の商店街が消えてしまったらどうな

るでしょう。商店もないようなビレジの価値は間違いなく更に下落するはず。商店街の活性化問題は我々の財産にまで波及する問題であると考えるのです。又、高齢化はこのビレジにおいても他人事ではなく、自治会員の年齢構成からみても、子供たちが成人して独立するご家庭が多く必然的にビレジ住民の高齢化が加速され、残された高齢者は近隣の商店にたよらなければならなくなってしまうのです。

生活必需品の購入に遠方のスーパーに行くようでは高齢者にとってこんなに住みにくい町はありません。交通のアクセスは悪い。商店もない。こんな町で良いはずがありません。しかし、このままではいずれそうなるかもしれないということを我々は認識しなければなりません。

形態を大きく後退させました。大変不便になってしまいました。東急ストアとて閉店しない確約はいまだに何もありません。利益のない店舗は閉める。これは企業論理として当然であります。勿論住民側に東急ストアを利用しない理由があることは誰もが承知するところですが、このままの状態では行き着く末は明白かと思われまます。

九月四日の自治会役員会に東急ストアの齊木支店長にご出席いただきました。齊木支店長には自治会の要望に大変ご理解をいただき、東急ストア本社とのパイプ役になっていただいております。自治会に何度もお出でいただいております。今回はこの席で、自治会役員より様々な要望、アイデアが提出されました。例えば、「トキキユー」だから十と九の日に大売出しの日にしたらどうか、「高齢者に配慮して購入した商品を自宅まで配達したらどうか」、「京北の」ように高級食料品店にしたらどうか、「魚の対面販売をしたらどうか」等々のアイデアが出されました。これに対し齊木支店長はこれらの意見に真剣に耳を傾けたものの、莫大な投資が必要なこと、東急ストア全店の一括仕入れによる流通構造上の問題があること、鮮魚店等のテナント化では採算が取れないこと、あと「日商五〇万円」あれば健全な店舗運営が可能等の説明

がなされました。又「いずれ閉店する」との噂については「現在は聞いていない」と否定されました。しかし夕刻時、ヨークマートやマルエツではレジに列をなしている時に「東急ストアではまばら」という光景では、個人商店ならとくに閉店しているはず

がなされました。又「いずれ閉店する」との噂については「現在は聞いていない」と否定されました。しかし夕刻時、ヨークマートやマルエツではレジに列をなしている時に「東急ストアではまばら」という光景では、個人商店ならとくに閉店しているはず

現在の環境下では店舗改装や商品の大幅値下げを期待することは難しいことかと思われまます。こんな場面ではむしろ住民が「大人になり」地元商店を応援すれば、共存共栄の連帯意識も生まれるのではないのでしょうか。

商店がなくなると泣くのは我々です。やむなく引越すようなことになった時、我々の不動産がわずかに二千万円でしか売れなくなってしまうのはたまりません。ボールは商店街、東急ストアにあるのではなく我々にあるとの寛容さを持つことが、この問題解決の第一歩ではないでしょうか。ビレジ住民が東急ストアを率先して利用しない限り、自治会がいくら旗を振っても問題の解決はありません。

## 水辺の公園の水が浄化されます



東急ストアや商店側に企業努力が求められることは言うまでもありませんが、

東急ストアや商店側に企業努力が求められることは言うまでもありませんが、

東急ストアや商店側に企業努力が求められることは言うまでもありませんが、

東急ストアや商店側に企業努力が求められることは言うまでもありませんが、

水辺の公園の水が浄化されます。池の水の浄化については、この春実験ではありましたがとても澄んだ水にしていたいただきました。当時また市の予算がとれていまして、私達が協力の働きかけと地元の方の協力もいただいて平成11年度予算が当てられることになりました。市の御協力を得たこれからは私達の心掛けが大変大事になると思います。エサの与え過ぎは魚の大量のフンとなります。又余分なエサは、池の底に沈み汚泥の源となります。皆様でこの公園の環境を守っていきましょう。

## “水辺の公園の散歩道”



ガマの穂や雑草の生い繁る現在の池の裏の路水辺の公園を一周できる散歩路が整備されることになりました。(野鳥が飛来する時期は通行禁止にすることもあります。)





# 柏ビレジ夏祭りを終えて

実行委員長

## 宣原 徳宗

八月二十日日夜祭、二十一日本祭りに向けて、七月より毎週土曜日実行委員会を開催。事前の準備として、諸届を押田さんが、業務委託として村田工務店、田口電気、野口花火、平田露店商、盆踊り・太鼓の会、商店街、ガールスカウトへの折衝を私と谷川会長が、そして各種役割り分担を決め、各リーダーがそれぞれ役割を十分に果たされました。花車のリーダー中谷さん、御輿のリーダー川崎さん、交通整理のリーダー北島さん、ゴミ当番のリーダーは瀧音さん、本部接待、司会



谷川会長、笹本、鈴木、古関副会長、写真係の秋山さん、押田さん、会計係の西島さん、小川さん、そして、実行委員の皆さま、おつかれさまでした。

役割分担の各チームリーダーを中心に、各運営がとどろりなくされましたので、実行委員長としても、とても楽しく参加する事ができ、感謝しております。又、花火を打ち上げると、花火師への連絡係のため、打ち上げ現場真近で、花火を鑑賞できた事が一番の感動です。記憶に残りま

すね。柏ビレジに入居して、十年目。初めての自治会委員経験する事はいい事です。これからも柏ビレジを愛する住民になりたいと思っております。

新樹会

## 佐々木 節子

うだる様な暑さの中、早朝から近隣公園の清掃のため自転車を走らせた。お若い人達は皆さん既に来られて働いて居られた。私も遅まき乍ら清掃の一員に参加、早速大袋をかかえ先ず周りからとりかかるとあるわあるわ、ものすごいゴミ。一番多いのは食べ残した後のプラスチックの器、そして飲物のポイ捨て。何故自分のものは責任をもって持ち帰るなりゴミ捨て場に始末しないのかと捨てて行く人達に一度このゴミの山を見てあげたいと思う。一人ひとりが責任を持ってゴミを持ち帰る様

心から念じて止まない。折角の花火大会、美しい空の様に心の中も美しくありたいとつくづく思いました。皆様、来年の花火大会には、塵ひとつない美しい公園にしようではありませんか。一人ぐらいいいのは、の気持ちは捨て、塵は各自持ち帰る様、心掛けようではありませんか。毎年の事ながら、感じたまま記させて頂きました。

環境部部长

## 瀧音 秀一郎

好天に恵まれて八月二十日、二十一日の両日、会員の皆様にも多数ご参加いただき盛大に開催できたことは自治会の役員として大変嬉しく思っております。さて、今回はゴミの分別にご協力いただきました。ありがとうございました。分別することによりゴミの資源を図ることが出来たと思

います。子供達の方が分別が出来ていました。私自身を含めて大人の男性方が出ていないと感じました。日頃の主婦の皆様方のご苦勞を知ることもできました。残念なこともございました。終了後の広場に沢山のゴミが落ちており、翌日に子供会、踊りの会の皆様方にお手伝をいただき、片付けをしました。ゴミの落ちていない場所にはゴミを捨てられないと考えます。皆様方も日頃よりゴミの落ちていないビレジを作り上げたいとお考えのことと思います。このままでは薄汚れたビレジにな

# 柏ビレジ夏まつり

子供会会長  
**井上 裕子**

今年も例年通り、田中まつりに始まり、八月二十一日に開催されたビレジまつりも無事に終わることができました。田中まつりのメインである七夕飾りは、「夏を食べちやお」をテーマにして、子供達の願いをこめた短冊やプリン、アイスクリームのカップに飾られたおもしろい夏のお供え物でいっぱいでした。おみこしの方は、トロピカルな夏をイメージして、

やしの木やたくさんくだもので飾りつけられ、元気な子供たちのかけ声と共にグラランドをねり歩き、おまつり気分になりました。ビレジ夏まつりでは、準備のスタートが遅れてしまいい、子供たちの花車、おみこし、子供太鼓の参加者募集の作成、盆踊りの練習など忙しく、あわただしい日々でした。本まつりでの花車、おみこしは、今年は水辺の公園までのルートで、近隣公園を出発しメインであるバス通りを通りながら、自治会の役員御協力最終目的地まで、無事に終えること



るのではないかと危惧致します。一人ひとりのちよつとしたことで良くもなり、悪くもなると考えます。たまにでなく、日々少しずつでもビレジに良い事を一人ひとりが実行することであると思えます。まずは、来年の夏祭は東京デイズニールランドのようなゴミの落ちていない広場で開催出来るようにしよう。

「緑豊かな街並みの柏ビレジ」でなく「住人の心の豊かさや精神的ゆとりを感じる街並みの柏ビレジ」になれば良いと思えます。

## 寄稿

### 花火に亡き母を慕う

ビレジ祭りの準備に追われバタバタとしている頃、住民の方より花火にまつわる心暖まるお手紙を頂きました。一部紹介させていただきます。



ビレジに住んで十七年です。母は亡くなりました。第一回目から、夏祭りを毎年楽しみにしております。目が不自由になった晩年も、音で楽しんでいただきます。

ができました。また、祭りばやしが開いて盛り返したら、道路に出て盛りあげて下さった方々、本当にありがとうございます。

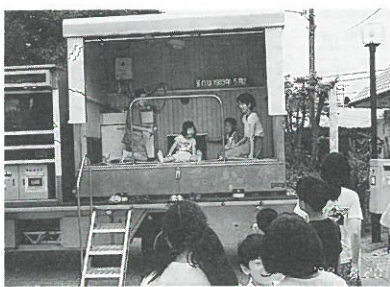
子供太鼓も、疾風太鼓の岡嶋君はじめ、会員の皆様も忙しい中教えて下さり、本番では、子供たちの豪快なバチさばきを見せていただき、また、踊りの会の小川さんや会員の皆様から教えていただき、練習いたしました。盆踊りも、本番では優雅な踊りでまつりを盛りあげることができました。最後に、これらの行事を無事に終えることができましたのは、自治会の皆様方の支えや、子供会のお母さん方のご協力の賜であると、感謝しております。これからも、みなさんの心に残る



カラフルなおみこしをかっぐ、元気な子供たち

## 起震車体験

前夜祭に起震車体験が行われました。イザノという時の心の準備をしておきたいものです。



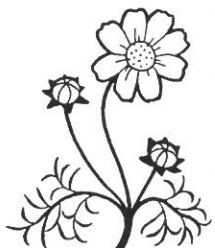
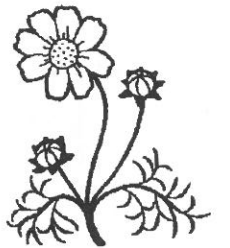
## 寄付

柏ビレジ夏祭りに際し、各方面、四十六件より四十三万九千円の御寄付を又、他十一件より清酒、ビール、うちわ等の御寄贈をいただきました。

又、花火大会は今年も自治会会員の皆様から、一、四六九、〇〇〇円の御寄付をいただき、夜空に美しい大輪の花を次々咲かせることができました。お礼申し上げます。



# 田中地区の活動 夏祭りとボランティア



## 柏祭田中地区大会に参加して

押田英雪

第二十二回99柏祭り田中地区大会が、七月四日(日)午後一時より田中中学校校庭にて開催されました。

本大会は、田中地区二十町会自治会が、地域住民の連帯感を強め、住み良い街「ふるさと田中」を創り出すため、住民手作りの祭りです。

前日は、大雨が降っていたので開催されるか心配でしたが、当日は雨も上がり大会開催の花火が打ち上げられ安心しました。

朝九時から、役員全員が自治会館に集合して備品積み込み、運搬、テントの設営、御神輿の組立等、初めての体験でしたが、副会長の笹本様、鈴木様の助言により、何とか設営準備をすることが出来ました。

午後一時より祭りが始ま



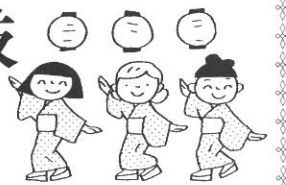
り主役の子供神輿の入場です。役員、子供会のお母さん方、大人達も子供達と一緒に大きな掛声をかけて氣勢を上げていました。子供神輿の後は、輪踊りです。各町会、自治会の婦人連による華やかな踊りをグラウンド一杯に披露してくれました。さすがにベテランの方々にだけに見事でした。

また、七夕飾りコンクールは、子供達の手作りの飾り付けで出展されました。ご苦労様でした。

最後に、暑い中、御協力頂いた子供会、踊りの会、自治会役員、参加者全員の皆様方に心より御礼申し上げます。



## 疾風太鼓



手鹿裕子

八月に入り、私達疾風太鼓はほとんど毎日の様に太鼓の練習をしていました。そして、二十日と二十一日をむかえ、子供会の子供達は前夜祭を、疾風太鼓のみんなは前夜祭と本祭りを、いままでの練習が無駄にならないように精一杯たたきました。そして、今年の祭りも終わり、みんなが集まっている時に、次の週の二十八日に、市立病院の所にある老人ホームに、ボランティアで太鼓をたたきに行

くことを聞き、疾風太鼓の五人が行くことになりました。私は、はじめ舞台の上などでたたくのだと思っていましたが、行ってみると違って、小さな中庭みたいな所に、ちゃんとしたやぐらが立っていました。六時ごろからおじいさんやおばあさんが出てきて、始まりました。柏ビレジの祭りが終わってから一週間たっていて、太鼓の練習も一週間やっていなかったため、

うでが痛くて、たたくのが大変でした。でも、踏りの会の人達、おじいさんやおばあさん、働いている人達が応援してくれたり、手をたたいてよるこんでくれたので、頑張ってたたかないとダメだと思ってたたきました。私は八年間、太鼓をやっていますがこのような機会はありませんでした。柏ビレジの疾風太鼓を他の地域の人達にも知ってもらうために、こん回のような機会をこれからもたくさんやっていきたいと思いました。疾風太鼓は、自治会の役員の方やビレジの人達の協力がなければやっていくことができません。ですから、これからもご協力、よろしくお願ひします。



## 老人保健施設 「はみんぐ」 盆踊大会 三浦友子

八月二十八日(土)夕方、柏市立老人保健施設「はみんぐ」の中庭で、盆踊り大会が行われました。当日は、利用者とその家族の方々、そして職員を合わせて一六〇余名が参加して、楽しい一時を過ごしました。

この盆踊り大会の行事目的は、利用者の方々の視覚聴覚に訴えて、昔の思い出の「ひとこま」「ひとこま」が、蘇るように「回想法」

に基づき企画致しました。「回想法」を行うための資源として、浴衣・提灯・櫓・太鼓・下駄・ハッピー・照明・音響・花火などがあります。行事開催にあたり盆踊り大会という事で、浴衣姿で踊る人と、櫓の設置が出来ないものかと苦慮してありました。ビレジの踊りの会の皆様と縁を頂き、(踊りの会より)櫓設置にご協力を頂きました「村田工務店」さ

んどの縁を頂きました。櫓に付き物の提灯は、ビレジ自治会よりお借り致しました。立派な櫓が完成し、提灯がさがり、音楽が流れ、太鼓が鳴り響き、踊りが始まりました時、利用者の間より歓声が上がりました。踊り姿もありませんでした。踊りの会の皆様の踊りと素敵なたたきに、会場は一段と華やかになり、誰一人その場を離れようとせず、時間一



# 図書だより

暗い木陰の古本屋さんの店先が裸電球で明るく照らされてにぎやかです。いろいろとどりのゆかたの少女達。涼しそわないでたちのお二人。お孫さんに囲まれてうれしそうなおばあ様。腕白坊主のグループ。etc

本が好きという人って、まだまだいるのですね。古

## 古本屋さんから

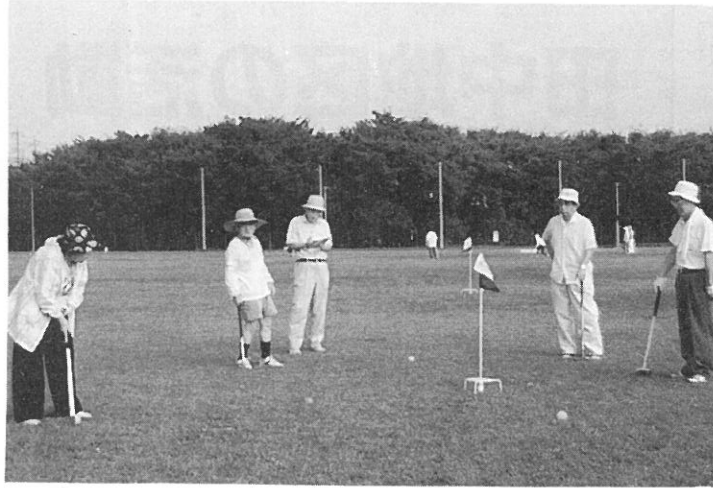
本屋の店番にとつてはとてものれしい気分です。特に夏の古本市を楽しみに待っていて下さるファンがいらっしゃって、開店を待って沢山買ってくださいます。ずつとさがしていた本にめぐり会った人、親子で頭をつき合わせて本を選ぶ人、ボランティアの一人の司書の方と話し合う人……

涼しい夜風、太鼓のリズム踊りの輪、一年に一度の楽

しい夜です。一冊十円という値段も浮世ばなれしていてうれしいです。売上金はわずかですが、図書室にとって唯一、貴重な現金収入です。この大切なお金がかわいい人達のための絵本になります。御協力ありがとうございます。

来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

図書ボランティア  
戸崎 昭子



グランドゴルフを楽しむメンバーの皆様

# グランドゴルフを始めるにあたって

第二新樹会会長 社本 崇男

ゲームの単純さとそれによって結構楽しく適度の運動が出来て、親睦も計れ、高齢者向けのスポーツとして最適であるということ、最近ブームとなつてまいりました。

そこで、我が新樹会も創立十周年を機会にぜひ開設したいものだと思います。その場所を探していたところ、市の少年サッカー場が最もふさわしい場所だとわかり何とか借りられないものかと思ひ、谷川自治会会長と相談をし、市に使用許可願を出す事に致しました。

市の方では今、問題の子多老化に依り老人の健康という事に非常に関心があり、寝たきり老人にならない様に適度の運動が大切であると言う事でグランドゴルフは最もそれに相応しいスポーツと快く使用許可を

頂きました。

サッカー場は誠に最適な場所にて恐らく柏市内に於ても一番恵まれた場所ではないかと思ひます。

そんな場所ですれ違は楽しくゲームを致しています。参加人員も心配致しておりましたが、予想以上に多く、現在二十四名となつております。健康という事に対し関心の高さに驚いております。

開設にあたり、お骨折りを願つた関係者の皆様方に感謝しつつ無理をしない様に健康に注意をし、楽しく続けて行きたいものと思つております。

実施日……毎週月・水  
二時～四時  
(午後)

(いずれか雨天の場合は予備日が金曜日)

# 支部長だより

**第一支部**  
支部長 内藤 成信

昭和六十三年の年末に所沢から当地に引越してきて十一年目(うち二年間は関西在住)となりますが、これまで自治会活動にあまり参加していなかったことから本年度支部長役を引き受けさせて頂きました。

まだ日常の回覧手配、田中祭りのお手伝いといったことしかできていませんが、約千五百世帯を預かる自治会役員の方々のご苦勞ぶりを拝見することが出来て良かったと思つております。

関西では甲子園球場から北へ二百米ほどでスタンドの歓声が生で聞けるところに住んでいましたが、九十五年一月に阪神淡路大震災に遭遇、築後三十年の老朽住宅ながら地盤の關係から幸いに倒壊もせず家族にケガ人も出ませんでした。しかし、ほんの百米も離れたくない場所では家屋が全壊し亡くなられた方もおられました。わずか四年前のことなのに、懐中電灯の電池は切れたままとなつたり

何日も断水し貴重だった水もふんだんに使つていた状態、もう一度気を引き締めなければと反省しています。

もし、大地震が起きると報道は大幅に遅れ、道路も渋滞し救援の消防車、救急車等も出て来ず頼れるのは、まさに家族と近隣の方々となると思われまふ。

そこで例えば地震対策をテーマとして各班毎に一度意見・情報交換のミーティングの場を持つというのは如何でしょうか(ガーデンがテーマの方が集まり易いかも知れませんが)。

緑美しいこの柏ビレジが防災、環境面で更に充実した街となるようわずかながらお役に立ちたいと思つておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

**第三支部**  
支部長 小一原文 文樹

江戸坂を下り、ビレジに入る交差点を花野井小学校とは逆の方向に折れ、左カーブの後に直線コースに至る地域が、わが第三支部のロケーションである。いわば、ビレジの裏玄関とも言える地区である。それだけに交通量の多いところである。

わが支部は、十二班二百世帯と大所帯の支部ですが大きなトラブルもなく、平穩無事といったところです。任期中は、このまま過ぎてほしいと願つています。



## 訃報

猪股みよし様 三十一街区一三 六月七日 逝去 91才	野瀬田一子様 五十五街区一三 七月六日 逝去 73才	小泉 ムツ様 一一二街区一八 七月三十日 逝去 90才	里吉 秀子様 一一二六街区一一 八月二九日 逝去 71才
-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------

サークル名	連絡先	電話番号	活動日時	その他
ヨーロッパフラワー	玉手久美	33-9228	第2火・第3金 10:00~12:00	
書道	吉田竹風	91-3329	水・木 15:30~17:30	小学生~
子供ミュージカル	直接稽古場へ		土 14:00~20:00	3才~ 20才位まで
こども英語クラブ 「主婦の友リトルランド」	教室代表	34-8362	木 15:00~	3才~小学生 (無料体験レッスン有)

サークル紹介  
於・自治会館